

# 平成23年度阿賀野市議会政務調査費 収支報告

## 政務調査費とは

議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、条例に基づき会派及び議員に対して交付されるもので、残額は市に返還しています。交付額は、会派には月額5,000円×会派所属議員数×12カ月、議員には月額5,000円×12カ月で、議員一人当たり年額60,000円です。議会改革取り組みの一環として、収支の状況を報告します。

項目	会派名・議員名	日本共産党 (4名)	公明党 (1名)	仁政会 (6名)	福住つゆ子	江口 卓王	佐竹 政志	山賀 清一	遠藤 智子	風間 輝栄	泉 誠蔵	山崎 正春	清水 友行	雪 正文 ※4月~12月分	合計
収入		240,000	60,000	360,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	45,000	1,245,000
支出	調査研究費		9,076												9,076
	研修費		49,700	351,940	19,520	50,500	50,500					55,400	55,400	25,000	657,960
	会議費														0
	資料作成費														0
	資料購入費		999		11,470	9,520	9,600	64,914	48,847	50,760	60,329	6,090	7,275	21,049	290,853
	広報費	376,110		31,634											407,744
	事務費		3,490						11,600	11,190					26,280
	計	376,110	63,265	383,574	30,990	60,020	60,100	64,914	60,447	61,950	60,329	61,490	62,675	46,049	1,391,913
収支差引残額 (返還額)		0	0	0	29,010	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,010

### 議会を傍聴して

此の度さわやか女性セミナーの講座で議会傍聴に参加しました。議会傍聴は初めてで戸惑うことばかりでしたが市職員の親切な案内で傍聴席に着きました。少し早かったので殆ど空席でしたが、時間が経つにつれ議場に議員も現われ、その内の一人が私達に今回の議題について話をしてくれました。やがて新市長も席に着き、議会が始まりました。

先ず市民の一番の関心事である水原郷病院のことでした。議事内容が難しく、分ったことは何をやるにも莫大な経費が必要なことでした。

しかし、新市長の「新しい発想」の一言が身に染みしました。移り変わりの激しい時代に、市長と議員が新しい発想で話し合い、阿賀野市民の命を守る「新水原郷病院」を

立ち上げて、と願うばかりです。井の中の蛙の毎日ですが徐々に社会の一員になった気分が充実感を味わい有意義な一時を過ごさせてもらいました。

(野田・広田修子)

### 議員が不祥事を起こしてしまい深くお詫び申し上げます

本田秀人議員が、酒気帯び運転の疑いにより6月29日辞職願を提出し、許可しました。絶対あってはならないことであり、市民の皆様にも深くお詫び申し上げます。

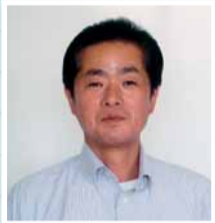
同日、議員全員を招集し、市民全体の代表者として飲酒運転の根絶を誓い、市民の皆様への信頼と負託に恥じていくことを改めて確認しました。

本田さんは、「市民の信頼を裏切ってしまう大変申し訳なく思っております」と謝罪しました。

阿賀野市議会議長 清水友行

### 新議員の紹介

4月22日執行の市議会議員補欠選挙で当選した議員を紹介します。



議席番号2 **市川 英敏**  
(千唐仁)  
無所属・総務文教常任委員

本田秀人さんの議員辞職により、山田早苗さん(外城町)が市議会議員に繰り上げ当選しました。

### 次回(9月)定例会の予定

9月21日(金)	9月20日(木)	9月19日(水)	9月18日(火)	9月14日(金)	9月13日(木)	9月12日(水)	9月11日(火)	9月10日(月)	9月7日(金)	9月6日(木)	8月27日(月)
本会議 (委員長報告、採決)	休会 (事務整理)	決算審査特別委員会	決算審査特別委員会	決算審査特別委員会	産業建設常任委員会	社会厚生常任委員会	総務文教常任委員会	本会議(一般質問)	本会議(一般質問)	本会議 (議案上程、委員会付託、一般質問)	議会運営委員会 (定例会の運営方針決定)

8月27日開催の議会運営委員会で正式に決定します。その後、市ホームページでもお知らせしますのでご確認ください。

### 議員定数に関する特別委員会の報告

議員定数20名に

阿賀野市議会議員の定数について議論を重ねてきましたが、5月8日の委員会で、現行22名の定数を本年10月に実施される市議会議員選挙から定数20名とすることに結論を出しました。

これまで過去7回の委員会で、他市の状況や直接市民の方々の意見聴取会等を参考に、①現状維持、②定数20名、③定数18名の3案の意見がありましたが、最終的に多数決により2名削減の20名とする結論に達しました。

議員定数に関する特別委員会  
委員長 佐竹 政志

### 阿賀野市議会改革推進特別委員会広報部会

6月定例会は田中市長の初定例会とあって、大変大勢の方から傍聴していただきました。活力ある阿賀野市をめざし、議員一同、改めて襟を正し、市民の立場で真摯に議論を重ねてまいります。

議会だより6月定例会号から、議会改革推進特別委員会広報部会が編集を担当いたします。議会報告会の開催、傍聴席での議案書閲覧のほか、インターネット中継も準備を進め、積極的に情報発信していきます。

(広報部会委員 池田 強)

## 編集後記

副会長 遠村 上智彦  
部長 池田 強  
副部長 稲中 明彦  
風間 正栄  
池田 昭彦  
島田 智彦  
毛島 昭彦  
輝 正栄

### 議員表彰

【議員在職10年以上】

6月定例会において、全国市議会議長会及び北信越市議会議長会からの表彰状が伝達されました。



後列左から 泉 誠蔵議員、江口卓王議員、高橋幸信議員、遠藤智子議員、清水友行議員、山崎正春議員、浅間信一議員